

## 特許・実用新案一覽

—昭和43年度—

日本特許

特許番号 公告番号	名 称 出 願 日	登 録 日 発 明 者	要 旨
1) 「炭化水素のオキシ塩素化用触媒組成物」 特許番号第509145号 特公昭42-17198 特願昭38-14331 井本利一郎 小坂勇次郎 早田正明	登録43. 1.24 公告42. 9.11 出願38. 3.15	井本利一郎 小坂勇次郎 早田正明	要旨：常温において液状またはガス状のモノオレフィン系炭化水素を塩化水素および酸素または酸素を含むガスでオキシ塩素化する反応に適した触媒組成物にしてアルカリ金属およびアンモニウムの重硫酸塩の単独または二種以上と $\text{CuCl}_2$ と La, Ce, Th の塩化物の一種または二種以上との複合塩または複合混合塩が多孔質担体に吸着されており、かつ上記の重硫酸塩の総量と塩化第二銅のモル比が0.1-10の範囲にありさらに La, Ce, Th の塩化物総量と $\text{CuCl}_2$ とのモル比が0.01-1.0の範囲にあることを特徴とする低温高活性の触媒組成物。
2) 「モノオレフィン類の重合方法」 特許番号511343号 特公昭42-16053 特願昭38-45706 井本利一郎 小坂勇次郎 小原百門 藤田宣宏	登録43. 2.20 公告42. 9. 2 出願38. 8.27	井本利一郎 小坂勇次郎 小原百門 藤田宣宏	要旨：一般式 $\text{M SR}$ で表わせれ、Mはナトリウムまたはカリウムであり、RSは炭素数1-12ケを含むアルキル基よりなるメルカプト基であるメルカプチドと四塩化チタンのモル比0.5-4.0の範囲で反応を行わせて得られる固体生成物とトリアルキルアルミニウム若しくはアルキルアルミニウムハライドとの組合せ触媒において、前記固体生成物中のチタンに対してトリアルキルアルミニウム若しくはアルキルアルミニウムハライドのモル比0.5-4.5の範囲よりなる触媒の存在下でモノオレフィン類を重合させ、高度の結晶性を有し極めて精製し易い高分子量重合体を得ることを特徴とするモノオレフィン類の重合方法。
3) 「塩素化炭化水素の電解フッ素化方法」 特許番号第511364号 特公昭42-17002 特願昭39-16904 井沢正一 迫村寿男 木住木尚 真淵俊介	登録43. 2.20 公告42. 9. 9 出願39. 3.27	井沢正一 迫村寿男 木住木尚 真淵俊介	要旨：液体フッ酸中にて飽和低级塩素化炭化水素を電解して低フッ素含有化合物を製造するにあたり、少なくとも $20\text{A}/\text{dm}^2$ 以上、陽極電位の急増をきたすまでの電流密度範囲において電解することにより、分子内のフッ素含有量少なる化合物を製造することを特徴とする飽和低级塩素化炭化水素の電解フッ素化方法。
4) 「土壌燻蒸剤組成物」 特許番号第518013号 特公昭42-25416 特願昭39-54001 迫村寿男 角田 博 井上 実 高尾忠行	登録43. 5.10 公告42.12.25 出願39. 9.24	迫村寿男 角田 博 井上 実 高尾忠行	要旨：エチレンプロミド1重量部に対し0.2-2重量部の割合のアリルプロミドを混合したものを主要活性成分として含有することを特徴とする土壌燻蒸剤組成物。
5) 「ジプロモエチルアルキルエーテルを含有する土壌殺菌剤」 特許番号第518042号 特公昭42-25417 特願昭40-11777 迫村寿男 角田 博 井上 実 高尾忠行	登録43. 5.10 公告42.12. 5 出願40. 3. 2	迫村寿男 角田 博 井上 実 高尾忠行	要旨：一般式 $\text{CH}_2\text{Br}\cdot\text{CHBr}\cdot\text{O}\cdot\text{R}$ (式中Rは炭素数4以下の飽和アルキル基である) にて示されるジプロモエチルアルキルエーテルの一種または二種以上の混合物を有効成分として含有することを特徴とする土壌殺菌剤。
6) 「メタクロレインおよび1.3-ブタジエンの同時製造法」 特許番号第519859号 特公昭42-7881 特願昭40-25441 井沢正一 小野 勲 溝口順造	登録43. 5.29 公告42. 3.30 出願40. 4.28	井沢正一 小野 勲 溝口順造	要旨：酸化バナジウム、酸化モリブデンおよび酸化ビスマスよりなる三成分系解媒を用いてイソブテンおよび正ブテンを含む混合ブタン-ブテンガスを空気あるいは酸素を含む気体によって触媒気相酸化してメタクロレインおよび1.3-ブタジエンを同時に製造する方法。

特許番号 公告番号	名 称 出 願 日	登 録 日 登 明 者	要 旨
7) 「加圧気液平衡の測定装置」 特許番号第522613号 登録43. 7. 5 特公昭43-1027 公告43. 1.16 特願昭38-21844 出願38. 4.26 平田光穂 須田精二郎 藤井 哉 堀 恭一			要旨：蒸溜循環型加圧気液平衡測定装置において、内部を攪拌し得る機構を備えたサージタンクを装着し、このタンク中に侵入する試料蒸気をイナートガスと強制的に混合し、蒸気圧の大きな物質を含む試料を対象とする場合にも短時間に平衡到達を得るようにしたことを特徴とする蒸溜循環型加圧気液平衡測定装置。
8) 「メタクロレインの製造法」 特許番号第524037号 登録43. 7.20 特公昭43-3164 公告43. 2. 5 特願昭39-62926 出願39.11. 7 井沢正一 小野 勲 溝口順造			要旨：酸化バナジウム、酸化ビスマスおよび酸化モリブデンまたは酸化タングステンよりなる触媒を用いてイソブチレンを空気あるいは酸素を含む気体によって接触気相酸化してメタクロレインを合成するにあたり、上記触媒の金属酸化物の組成がV <sub>2</sub> O <sub>5</sub> , 3~35モル%, Bi <sub>2</sub> O <sub>3</sub> , 10~60モル%, MoO <sub>3</sub> またはWO <sub>3</sub> , 15~87モル%の範囲にある触媒を用いることを特徴とするメタクロレインの製造法。
9) 「低重合体の製造方法」 特許番号第527235号 登録43. 9.10 特公昭43-7934 公告43. 3.26 特願昭39-54926 出願39. 9.24 井沢正一 小野 勲 木原啓一			要旨：ブタジエンとスチレンとを反応させて、それらの低分子量共重合体ならびにブタジエンの環状二量体および環状三量体を得ることを目的として、 $\alpha$ - $\beta$ -不飽和アルデヒドまたは $\alpha$ - $\beta$ -不飽和ニトリルがニッケル原子に配位しているニッケル $\pi$ 錯体、あるいはこのニッケル $\pi$ 錯体と電子供与性物質との反応によって得られるニッケル錯体または上記のニッケル $\pi$ 錯体と電子供与性物質を触媒として用いることを特徴とするブタジエンとスチレンとの反応による低重合体の製造方法。
10) 「耐有機酸材料」 特許番号第530732号 登録43.11. 5 特公昭42-11138 公告42. 6.21 特願昭38-55196 出願38.10.14 崎山和孝 林茂太郎			要旨：20~30% Cr を含む Fe-Cr 規則格子合金であることを特徴とする耐食材料として優れた耐有機酸材料。
11) 「いねもんがれ病防除剤」 特許番号第531982号 登録43.11.18 特公昭43-12742 公告43. 5.29 特願昭41-73360 出願41.11. 8 迫村寿男 藤井 一 入江邦博 井上 実 高尾忠行			要旨： $\alpha\alpha$ , $\alpha'\alpha'$ テトラブロム-m-キシレンを有効成分として含有することを特徴とするいねもんがれ病防除剤。
12) 「手芸用粘土状物質」 特許番号第531981号 登録43.11.18 特公昭43-12654 公告43. 5.29 特願昭39-6018 出願39. 2. 7 小山芳雄 国光嘉彦 渡辺幸治			要旨：35~50%塩素含有の塩素化パラフィンワックス100部(重量)、ニトリルゴム5~15部(重量)、ステアリン酸1~10部(重量)、粉状炭酸カルシウムまたは陶土300~500部(重量)よりなる粘土状物質。

## 日 本 実 用 新 案

1) 「チューブミルの出口目板」 登録番号第853695号 登録43. 9. 9 実公昭43-2231 公告43. 1.30 実願昭40-46663 出願40. 6. 9 吉高嘉作 藤田滋喜	要旨：チューブミルの出口目板のスリットを平面波型形状にしたことを特徴とするチューブミルの出口目板。
---	---

## ベルギー特許

1) “Procédé en vue d'éliminer du titane d'un acide phosphorique contenant du titane” 白国特許番号 704072 '67.10.31 白国出願番号 No.47222 '67. 9.20 (特願昭 41-71389) 井本利一郎 迫村寿男 菊地光雄	要旨：不純分としてチタンを含有する不純リン酸に脂肪族アルコールを溶剤としてリン酸を抽出する際に3価の鉄イオンを共存せしめつつ抽出を行ない、チタンを溶剤相に移行し難くすることを特徴とするチタン含有リン酸中のチタンの除去法。
---	--

特許番号 公告番号	名 称 出 願 日	登 録 日 発 明 者	要 旨
2)	“Procédé de récupération de mercure à partir d'une boue produite dans un réservoir de purification de saumure” 白国特許番号 705340 '67.11.30 白国出願番号 No.47316 '67.10.19 (特願昭 41-69145) 矢守勝二 高德宗忠 宮原昭三 大曲隆昭 北村匡男		要旨：水銀法塩化アルカリ電解による苛性アルカリ製造工程において、塩化アルカリ精製槽に生ずるスラッジをそのまま又はスラッジを汜別した固形物を酸に溶解しアルカリで中和し、または中和することなく、アニオン交換体と接触せしめて水銀を該交換体に吸着せしめ、該交換体を酸で処理して水銀を脱着し、その脱着液を精製塩化アルカリ溶液の中和に用い、この中和された精製塩化アルカリ溶液を電解槽に送って水銀を回収する処理法に関するもの。

フ ラ ン ス 特 許

1)	“Procédé d'enlèvement du titane de l'acide phosphorique et nouveau produit ainsi obtenu” 仏国特許番号 1542104 '68. 9. 2 仏国出願番号 126399 '67.10.30 (特願昭 41-71389) 井本利一郎 迫村寿男 菊地光雄		要旨：ベルギー国出願1)と同一内容
2)	“Procédé de récupération de mercure à partir d'une boue produite lors d'électrolyses de chlorures alcalins et nouveau produit ainsi obtenu” 仏国特許番号 1541426 '68. 8.26 仏国出願番号 125037 '67.10.19 (特願昭 41-69145) 矢守勝二 高德宗忠 宮原昭三 大曲隆昭 北村匡男		要旨：ベルギー国出願2)と同一内容

イ タ リ ー 特 許

1)	“Procedimento per recuperare il mercurio da una fanghiglia prodotta in un recipiente di purificazione dell'acqua salmastra nell'elettrolisi di cloruro alcalino, in un processo a mercurio” 伊国特許番号 814.426 '68. 6. 1 伊国出願番号 21609A/67 '67.10.14 (特願昭 41-69145)		要旨：ベルギー国出願2)と同一内容
2)	“Procedimento per eliminare titanio da acido fosforico contenente titanio” 伊国特許番号 820.488 '68. 7.15 伊国出願番号 53500A/67 '67.10.26 (特願昭 41-71389) 井本利一郎 迫村寿男 菊地光雄		要旨：ベルギー国出願1)と同一内容